

2014年1月8日

報道関係各位

株式会社インテック
株式会社日本経済新聞社**インテックと日本経済新聞社が広告制作支援を事業化
～印刷色見本など広告制作支援をクラウドサービスで提供～**

ITホールディングスグループの株式会社インテック（本社：富山市、代表取締役社長：滝澤光樹、以下インテック）と株式会社日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：喜多恒雄）は、新聞をはじめとする印刷媒体への広告制作業務の効率化を促進するクラウドサービスの事業化に合意し、両社で、「日経・インテッククラウドサービス有限責任事業組合」を設立することを決定いたしました（所在地：東京都千代田区、設立日：2014年2月3日、出資金：106百万円、サービス開始予定：2014年5月1日）

■事業概要

印刷媒体への広告出稿においては、デジタル入稿が実現されています。しかしながら、印刷色見本については、印刷色見本となる印刷物を広告原稿の制作者側で作成し、広告主、広告会社などの広告出稿関係者が確認した後に新聞社などに提供しています。この印刷色見本をデジタル化するモニタープルーフ技術を採用し、広告制作者、広告出稿関係者、印刷会社が利用できるサービスをクラウドで提供します。また、広告デジタル原稿の入稿チェックサービスなども併せて提供します。

クラウドサービスの基盤には、インテックが提供するセルフポータル型のビジネスクラウドサービス「EINS/SPS SelfPortal」を採用しており、堅牢なデータセンターにおける品質、信頼性の高い安全・安心なサービスを提供いたします。

■提供サービスと利用者

広告制作を行う広告制作会社、製版会社、制作された原稿を確認する広告主、広告会社、印刷を行う新聞社をはじめとする印刷媒体社および印刷工場において、本事業組合のサービスが利用できます。

■サービスの利用効果

本サービスを利用することで、ディスプレイでリアルタイムに印刷色見本を確認することができるようになり、広告主、広告会社、広告制作会社、製版会社間で行っていた印刷物での色見本確認が無くなり、広告制作作業の大幅な時間短縮を図ることができます。また、印刷物が無くなることで広告制作費のコストダウンにもつながります。

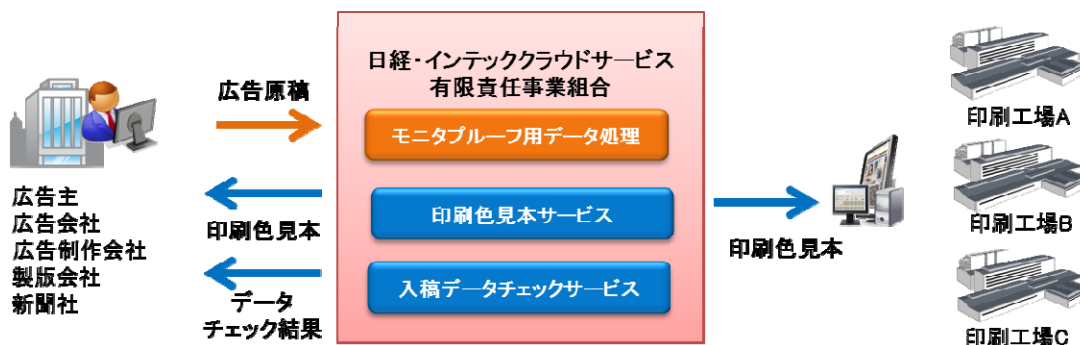


図1 提供サービスと利用者

◆EINS/SPS SelfPortalについて

お客様のビジネスシーンとして需要が増加している、インターネット型のシステム構築をサポートするエンタープライズ向けパブリッククラウドです。

<特徴>

- ・お客様のインターネットビジネスを高信頼・高品質でサポートするためのIaaS
- ・高品質・高信頼を保ちながら、コストパフォーマンスとのバランスを重視した構成
- ・お客様自身がタイムリー、かつ柔軟にサーバリソースを管理可能
- ・コスト試算が簡単なリソースパック型(月次課金)の料金体系を採用
- ・契約したリソースパック(総量)内で柔軟にサーバの組替えが可能
- ・ファイアウォール、ロードバランサ機能もリソースパック料金内で標準機能として提供

◆株式会社インテックについて

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。2014年1月11日に創立50年を迎えるインテックは、産業と社会システムの高次化に資するユビキタスICTカンパニーとして、安全・安心で、便利で、Smartで、心地よい社会をICT技術で実現すべく、グローバルな視野で、次なる50年へと新たな挑戦を続けてまいります。インテックホームページ <http://www.intec.co.jp/>

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社インテック 広報室 渡邊

TEL : 03-5665-9807 FAX : 03-5665-9813 E-Mail : press@intec.co.jp

【印刷色見本クラウドサービスに関するお問い合わせ先】

株式会社インテック NSG 事業部メディアソリューションセンター 上田

TEL : 03-5665-5097 FAX : 03-5665-5059 E-Mail : dpt_nsgmcs@intec.co.jp